



都中P通信

No.49

発行 平成28年8月 東京都公立中学校PTA協議会 会長 木澤 勝

平成28年度 重点活動目標

PTAの健全な発展と子どもたちの幸福な成長をはかることを第一義とする本会の目的に基づき、全会員の期待に添うべく時代に即応したPTA活動を展開し、使命達成を基本方針とする。

<活動目標>

本会則第3条、第4条および第5条の理念に基づき、次のように平成28年度の活動目標を設定する。

- (1) 中学校教育の発展・向上を目指して、子どもの適性・能力に応じた教育の実践が着実に展開されるよう、東京都教育委員会等への要請活動を行う。
- (2) 単位PTAならびに地区P連の抱える共通課題の把握に努力し、その解決にむけて東京都の連合体組織にふさわしい活動を展開する。また、その活動を通して連合体の意義を未加盟の地区へ伝え、加盟数の拡大を目指す。
- (3) さまざまな社会の変化に対応し、時代にあった協力体制の創造に努める。PTA活動の初心に回帰し、子どもの教育の原点は家庭にあるということを再確認し、家庭の教育力を高めることで、学校・地域・行政と手を携えて、より良い社会人を育成することを目標とする。

心豊かな子どもを育てるPTA活動の推進



木澤 勝 会長

新年度 会長挨拶

東京都公立中学校PTA協議会 会長 木澤 勝

会員の皆様には、東京都公立中学校PTA協議会（以下都中P）の活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。また本年6月21日に開催いたしました定期総会におきまして、新役員体制でスタートさせていただくことができました。ありがとうございました。

さて、都中Pでは近年『組織体制の強化』を目標に掲げて加盟推進に努めてきましたが、これまで大きな成果は現れておりません。しかし、これは現加盟地区や今後加盟する団体にとってチャンスだと思っております。なぜなら参加される皆様が各地域で抱える問題への対応や、都中Pに求める組織運営を『加盟されている皆様ご自身の手で新たに築く時』だと考えているからです。

都中Pは、単Pから区市町村PTA連合、そして東京都全域への繋がりを有し、さらには日本PTAを介して全国と関わりをもつ事ができ、また、その中で時代の急速な変化から生じる『子供たちを取り巻く環境』への対応力を身につけ、各地域のより良い発展と明るい未来社会を構築することのできる組織だと考えております。組織は人でできています。PTAは人の真心で繋がっています。これまでご尽力いただいた皆様に感謝するとともに、これからも皆様の真心からのご協力をお願いいたします。



東京都教育委員 遠藤 勝裕 先生

平成28年度定期総会、PTAアカデミー開催

6月21日(火)に都庁第一本庁舎32階グリーンハウスにて平成28年度都中P定期総会が行われ、27年度事業報告・会計報告、28年度事業計画・予算が承認され、裏面の役員・理事体制で28年度都中Pがスタートしました。

総会後のPTAアカデミーでは東京都教育委員 遠藤 勝裕 先生に「これからのPTAに求められること」をテーマにご講演いただきました。

平成28年度 役員・理事体制

役職	氏名	出身PTA	役職	氏名	出身PTA	
会長	木澤 勝	荒川区立原中	理事	根本 修	台東区立駒形中	
副会長 (校長会)	中村 和也	八王子市立第七中		井門 明洋	足立区立第十二中	
	杉田 直子	足立区立西新井中		久保 淳	八王子市立柳田中	
	新海 美紀	世田谷区立北沢中		松井 徳孝	多摩市立和田中	
	大川 武司	町田市立南中		榑 久仁彦	大島町立大島第三中	
総務理事 (校長会)	麻生 勇	足立区立伊興中		小山 昌男	新島村立新島中	
	西崎 伸彦	港区立高松中		津金澤 嘉明	神津島村立神津中	
	前島 正明	多摩市立多摩中		堀井 星児	三宅村立三宅中	
会計理事 (校長会)	副島 尚志	文京区立文林中		平井 一弘	八丈町立富士中	
	谷岡 美貴	世田谷区立深沢中		鈴木 啓太	小笠原村立小笠原中	
	片倉 元次	新宿区立西早稲田中		推薦理事	浅見 亨	板橋区立上板橋第一中
総務財政委員長	木澤 勝	荒川区立原中		派遣理事	鈴木 宗太郎	町田市立町田第二中
研修委員長	朝倉 利彦	板橋区立志村第四中			福原 恵美	港区立赤坂中
広報委員長	鈴木幸太郎	文京区立第九中		顧問	岩田 暁	板橋区立板橋第一中
加盟推進委員長	中村 和也	八王子市立第七中		相談役	水上 幸夫	文京区立第十中
監事 (校長会)	谷代美保子	多摩市立聖ヶ丘中		単P加盟校会長	八木 正広	八王子市立陵南中
	檜山 真一	足立区立蒲原中			瀬田 幸弘	町田市立町田第二中
	大石 光宏	練馬区立開進第二中	事務局長	加納 京子	町田市立町田第三中	

第27回広報紙コンクール 表彰式

6月21日(火)に第27回広報紙コンクールの表彰式を行いました。応募総数72校PTAの中から選ばれた上位11校をご紹介します。授賞式に出席された方々は、皆、熱心に他の受賞PTAの広報紙を見ていらっしゃいました。来春も各校PTAのたくさんのご応募をお待ちしています。



東京都教育委員会賞を授与する地域教育支援部生涯学習課長(右)と渋谷区立笹塚中学校PTAの方

表彰一覧	広報紙名	受賞PTA
最優秀賞 東京都教育委員会賞	笹生	渋谷区立笹塚中学校PTA
優秀賞 都中P会長賞	向陽だより	杉並区立向陽中学校PTA
優秀賞 中親会会長賞	たけのこ	品川区立荏原平塚学園PTA
優秀賞 東京都中学校長会会長賞	ほほえみ	多摩市立多摩永山中学校PTA
奨励賞 日本教育新聞社賞	トライアングル	文京区立第三中学校PTA
奨励賞 教育家庭新聞社賞	concerto	文京区立第八中学校PTA
努力賞	文林通信	文京区立文林中学校PTA
努力賞	さざなみ	足立区立第十一中学校PTA
努力賞	桜風	北区立王子桜中学校PTA
努力賞	いなほ	足立区立第十四中学校PTA
努力賞	かがやき	荒川区立第三中学校PTA

都中P推薦 全国学生保障援助会の学生総合保険

お子様のケガやご家族の賠償事故を24時間保障する制度です。「疾病補償プラン」と「ケガ充実補償プラン」を用意しています。扶養者が事故により亡くなられた際には育英

費用のお支払いもあり、在学中に必要な補償を総合的にカバーする設計となっています。昨今話題の自転車に乗っている際に、歩行者の第三者をケガさせた場合の補償も本保険にセットされています。



連絡先：東京都公立中学校PTA協議会 〒116-0013 東京都荒川区西日暮里1-5-2 (株)ハセベ3F
TEL:03-6806-6736 FAX:03-6806-6738 e-mail:jpta@tokyo-jpta.org 事務局：加納